

第12回九州ろうきん「NPO助成」助成団体一覧表

第12回九州ろうきん「NPO助成」各地区助成団体
(応募総数274団体 助成決定70団体 助成金額1,560万円)

【福岡地区】応募総数 54団体

No.	助成団体名	支援内容(目的)	助成金額
1	NPO法人 がんサポーター	福岡県内の小・中・高生、先生、保護者を対象とした「いのちのホームルーム」がん教育プロジェクトを開催する。	30万円
2	特定非営利活動法人 グローバルライフサポートセンター	在住外国人向け就職セミナーを開催する。	30万円
3	特定非営利活動法人 まる	障がい者が舞台発表を行う企画の背景をドキュメントとして作成・展示することで、互いの違いを認め合う大切さ、“ケアの原点”を考えてもらう作品を作る。	35万円
4	玄界校区自治協議会環境美化女性部	来島者が残すゴミ等の環境問題に対し、アーティストや島の子供達と連携して壁画を作りメッセージを発信する。	40万円
5	白木地区小水力発電推進協議体	里山の農業用水路を活用し、手づくり水車小水力発電での地域づくり、環境教育に取り組む。	30万円
6	特定非営利活動法人 エスタスカサ	グループケア型ショートステイにスプリンクラーを設置し、安心して利用できる環境を整える。	35万円
7	NPO法人 福岡被災地前進支援	一人暮らしの女性を対象に災害対策ワークショップ等のイベントを開催する。	15万円
8	北九州市障害児・者へのコミュニケーション、IT支援を考える会	「視覚障害者の情報保障」をテーマとした講演とワークショップを開催する。	30万円
9	くらのての明日を紡ぐ会	小川沿い約150m区間に河津桜30本を植樹し、地域住民の散策路として活用してもらうことで環境意識を高める。	15万円
10	キュアスマイル	医療だけでは補いきれない心のケアを目的として、患者や家族、医療従事者に対しメイクやアロママッサージ、パステルアートを提供する。	15万円
11	知的障害児・者医療支援プロジェクト	知的障がい児・者が医療機関の受診をスムーズに行えるように、また、知的障がい者本人や家族が生涯の健康管理をしていくために、大牟田市医療支援手帳を作成する。	25万円
計	11団体		300万円

【佐賀地区】応募総数 46団体

No.	助成団体名	支援内容(目的)	助成金額
1	佐賀・みやきひよっとこ会	世代を超えて楽しむことができるひよっとこ踊りを通して、幼稚園・保育園・放課後児童クラブ・老人ホームなど多世代との笑顔の交流を行う。	20万円
2	特定非営利活動法人 ゆずりは	障がいのある子どもと保護者に対し、一緒に活動し、療育を行うことで保護者が子どもへの理解を深め、安心して子育てが出来るようにする。	9万円
3	認知症つどいかたろう会	認知症の人を介護する家族や認知症の人が、会員との交流を通して認知症の理解を深め、認知症になっても安心して暮らせる社会とするため。	10万円
4	中原小学校 読みきかせの会	絵本の内容を人形劇として上演することにより、豊かな心を持ってもらうため。	27万円
5	佐賀んヤマねば守り隊	哺乳類で県内に生息する唯一の天然記念物であるヤマネの分布や生態を明らかにし、環境保全と産業活動の両立を可能にする方策を検討する。	20万円
6	障害児者支援活動拠点 たんぼぼの家	障がい児の相談・支援・共生イベントや交流会、総合学習による健全育成を行っている「たんぼぼの家」の事業継続のための改修工事。	20万円
7	特定非営利活動法人 佐賀消費者フォーラム	消費生活における広範な消費者問題を対象とするテキスト「みんなの消費者」を増刷し、無償で高校・大学・消費者教育機関へ提供する。	5万円
8	有田まちお越し代理店	有田焼創業400年を向かえるにあたり、観光客のために駅などの公共施設に焼き物の本を置き、観光振興を図る。	21万円
9	NPO法人 伊万里はちがめブラン	ごみ問題解決を目的とし、生ごみや廃食油の資源化やリサイクル活動。生ごみ堆肥を活用した有機農業の推進や菜の花栽培の普及のため。	23万円
10	動物愛護ボランティア ハッピーボイス	犬や猫の保護および里親さがし・野良猫の不妊手術・動物レスキューにより犬や猫と人間が共生できる社会を実現するため。	30万円
11	よしみちステーション	中学生・高校生の地域人材とのふれあいの場をつくり、いじめ問題や子どもの貧困等、学習と交流の機会を作り、地域を担う人材の育成を図る。	25万円
計	11団体		210万円

第12回九州ろうきん「NPO助成」助成団体一覧表

【長崎地区】応募総数 33団体

No.	助成団体名	支援内容(目的)	助成金額
1	特定非営利活動法人 DV防止ながさき	DV当事者の支援を行い、DV防止啓発活動の一環として心理教育のテキストを作成する。	25万円
2	長崎発達支援親の会 「のこのこ」	発達障がい児を持つ親や関係者の交流の場を設け、悩みの共有や知識の提供によって相互理解を深める。	7万円
3	被爆者歌う会 「ひまわり」	核廃絶・反戦の歌を歌うことによって、世界に向けて平和への願いを訴える。	10万円
4	長崎原爆忌平和祈念俳句大会	全国に投句を募集し、「長崎原爆忌平和祈念俳句大会」で被爆の残酷さ・戦争の非情さ・平和の尊さを次世代へ語り継ぐ。	10万円
5	特定非営利活動法人 ちいきのなかま	シングルマザー(ファザー)などに向けて、子育て支援のための講座・研修会を開催し、相互連携を図る。	23万円
6	不登校・ひきこもり情報誌 「今日も私は生きてます。」編集部	不登校・ひきこもり当事者を主体とした講演会を開催し、社会復帰の一助とする。講演会後の情報誌制作により、社会への啓発を図る。	25万円
7	五島自然塾	五島列島のジオパーク認定を目指し、研修会や講座を開催する。	25万円
8	布絵本サークル 「ふわり」	布を使って絵本等を作成し、小学校や特別支援センターなどに貸し出す。	10万円
9	自立援助ホーム ドリームカムホーム	フリースクール・自立援助ホームの運営など、家庭的に恵まれない子ども達を支援する。	13万円
10	特定非営利活動法人 エフ・フィールド長崎支部	小学生を対象に、出前授業「いのちの授業」を実施する為の講師育成講座を行い、いのちの大切さについて考えるきっかけ作りをする。	25万円
11	NPO法人 フリースクール クレインハーバー	不登校の子どもを対象とした、居場所の提供および学習支援を行う。	27万円
12	長崎県立大学佐世保校 ボランティア部	定期的な在宅障がい者との交流や、施設訪問型ボランティア活動を行う。	10万円
計	12団体		210万円

【熊本地区】応募総数 35団体

No.	助成団体名	支援内容(目的)	助成金額
1	球磨湿地研究会	球磨郡で最も多くの絶滅危惧種が生息する重要湿地の湿地再生・維持作業・植生遷移の初期化等のための植生の除去・耕耘や生物の調査等を行う。	20万円
2	熊本野生生物研究会	国の特別天然記念物であるニホンカモシカの生息状況を自動撮影カメラによる調査で把握し、保護活動や環境教育に活用する。	20万円
3	特定非営利活動法人 くまもとスロワーク・スクール	生活困窮者、不登校、高校中退者等の支援者同士のバックアップシステムを構築するために、「生活困窮者・不登校・高校中退当事者を支援する職員のためのネットワーク会議」を開催する。	10万円
4	近代化遺産荒尾二造変電所跡等をいかす 市民の会	荒尾の戦争遺跡である「東京第二陸軍造兵廠荒尾製造所(火薬工場)」を次世代に語り伝え、この地にあった物や出来事を留めておく物として「記念碑・案内板」を建立する。	30万円
5	NPO法人 くまもと障がい者就労支援ネットワーク	当法人が運営している障がい者就労継続支援A型事業所「らぶらんどカフェ」での販売・配達用として電動アシスト自転車を購入し、障がい者自ら販売・配達するエリアの拡大と商品数の拡大を図る。	20万円
6	NPO法人 コロボックル・プロジェクト	自然環境の調査・研究、まちづくり支援、子どもの自然体験活動推進、障がい児・者の福祉増進に関する事業を行う。	10万円
7	くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク	熊本地方に残された「戦争遺跡・戦争遺産」を未来に伝えるため、写真展、講演会の開催と県民向けに啓発資料を無償配布する。	30万円
8	熊本きぼう福祉センター家族会	全国家族大会や九州ブロック研修会へ参加し、精神障がい者を取り巻く現状や、活動報告、講演などを通して、見聞を広め、家族同士の交流を深める。	10万円
9	NDF(NAGASU Disaster First aid/長 洲防災応急手当)	①災害対応シミュレーションゲーム「クロスロード」の開催、②マッピングパーティーによるみんなの防災MAP作り、③「長洲町防災塾2015秋」災害と再生可能エネルギー交流会を開催する。	20万円
10	NPO法人 子ども未来研究機構	子ども達の健全育成と地域コミュニティの活性化のため、農業体験活動の展開や、シンポジウム開催等を行う。	10万円
11	東日本大震災・避難者支え合いネットワ ーク「くま・とも・ねっと」	東日本大震災および福島第一原発事故により被災し、非難してきた人々が熊本で安心して暮らしていくことができるように広報活動、交流活動、啓発活動、訪問活動、会員研修等を実施する。	30万円
計	11団体		210万円

第12回九州ろうきん「NPO助成」助成団体一覧表

【大分地区】応募総数 15団体

No.	助成団体名	支援内容(目的)	助成金額
1	特定非営利活動法人 大分県防災活動支援センター	防災アドバイザー養成塾を開催し、専門知識を持つ防災士を養成することで、自主防災組織の活性化を図る。	21万円
2	日本緊急援助隊チーム大分	東日本大震災を中心とする被災者支援活動として、仮設住宅居住者、幼稚園、支援学校、復興ふれあい商店街へ1900袋のクリスマスプレゼントを贈呈する。	30万円
3	特定非営利活動法人 共に生きる	子どもの家庭環境や子どもに寄り添う親の対応の難しさを考えるための人権擁護講演会を開催する。	25万円
4	元気のでるアート！実行委員会	障がいのある人たちの自主的な創作活動を支援し、発表の機会を設けることで「生きる力」「自己実現」促進を図るため、展示会「元気のでるアート！Vol.11」を開催する。	40万円
5	NPO法人 虹のかけはし	障がい児の就労移行支援事業の一環である「学びの場」において、日常的な活動で視覚機器を活用した学習を展開する。また、「学びの場」の広報活動を行う。	30万円
6	ハートフルウェーブ	大分県下の不登校生が通うハートフルウェーブフリースクールの運営費用。	40万円
7	特定非営利活動法人 ちんぷいぷいあけぼの	フィリピン・シキホール島の子どもの支援をするため、シキホール島で採取されたモリンガの葉の栄養分析を行い、健康食品として販売を行う。	24万円
計	7団体		210万円

【宮崎地区】応募総数 41団体

No.	助成団体名	支援内容(目的)	助成金額
1	特定非営利活動法人 M'sハートフル	高齢者の自殺を防ぐためのミニイベントの開催および安心して交流できる場所を提供する活動を行う。	30万円
2	スマイルクラブ	発達障がい等を持つ子どもが学べる学習サポート及び専門家を招いた勉強会等を開催する。	15万円
3	高千穂町吹奏楽連合会 [tzedakah]	町内の小中高の吹奏楽部員と社会人が年に1度合同演奏会を実施し、高千穂町の吹奏楽文化の発展と振興に貢献する。	30万円
4	のべおか彩の会	「灯り」が持つ特性を活かした「灯りアート」を通して、市や団体が実施する地域活性化活動へ協力を行う。	30万円
5	赤江ふるさと塾	地域や学校での歴史・平和学習を通して、ふるさと赤江の事を知り、地域や子供たちに語り伝え、地域に残る史跡を案内・保全する活動を行う。	30万円
6	特定非営利活動法人 宮崎もやいの会	写真活動やピアサポート活動を通して、精神障がい者のエンパワメントを高め、地域の理解を促進する活動を行う。	30万円
7	りんごの木 ～空と大地と子どものために～	未就学児及び児童とその保護者に、子育て支援に関わる情報と交流の機会を提供する。	15万円
8	宮崎のエイブル・アートを応援する会	エイブル・アート(障がいのある人の芸術活動)作家の活動・自立支援及び保護者以外にも興味・関心を持っていただく活動を行う。	30万円
計	8団体		210万円

第12回九州ろうきん「NPO助成」助成団体一覧表

【鹿児島地区】応募総数 50団体

No.	助成団体名	支援内容(目的)	助成金額
1	特定非営利活動法人 ハンセン病問題の全面解決を目指して共に歩む会	年2回発行する「会報」を、安定的に700部印刷・配付することで、安心安全に生活できる社会づくりに貢献。	18万円
2	特定非営利活動法人 NPO舞舞フレンズ	「ハンヤ」の中にある竹を使った「竹ハンヤ」という伝統芸能に親しんでもらうための事業。	20万円
3	鹿児島県 相談支援ネットワーク会議	事務局の機能充実のためPCを購入、研修案内・情報提供を行う。HPの立上げや研修開催等、一層の資質向上を図る。	12万円
4	NPO法人 屋久島エコ・フェスタ	「100年の記憶ウイルソンが見た鹿児島の自然」出前講座開催と合わせ、写真や解説を1冊にまとめた冊子を作成する。	25万円
5	特定非営利活動法人 消費者ネットワークかごしま	消費者問題や被害情報などの知識を得、未然防止に向けた教育啓蒙の機会として学習会を促進する。また、先進団体への派遣や交流を行い専門家集団としての力量をあげる。	20万円
6	イクメンを育てるママの会	乳幼児を持つパパ、ママが妊娠中のパパ、結婚が近い男性を対象に育児体験を通じてパパにもっと理解を含めてもらう。	20万円
7	鹿児島県大学・短大生等ボランティアサークル連絡協議会	大学・短大ボランティアサークルの活動内容を紹介する冊子の発行や交流・研修会を実施し、活性化を図る。	30万円
8	NPO法人 鹿児島親子の会	ひとり親家庭の貧困率の改善を図るため、交流会や講演会、「面会交流」「養育費」促進啓発活動を行う。	20万円
9	特定非営利活動法人 フードバンクかごしま	学生チームの代表者が被災地に赴き県産のお茶を直接届けることとフードバンクの先進的団体で研修を受け、鹿児島での活動の活性化に繋げる。	20万円
10	特定非営利活動法人 こころのサポートアミ	高齢者の認知症予防および認知症進行の遅延化に関する実証的研究と臨床的効果を図る。	25万円
計	10団体		210万円